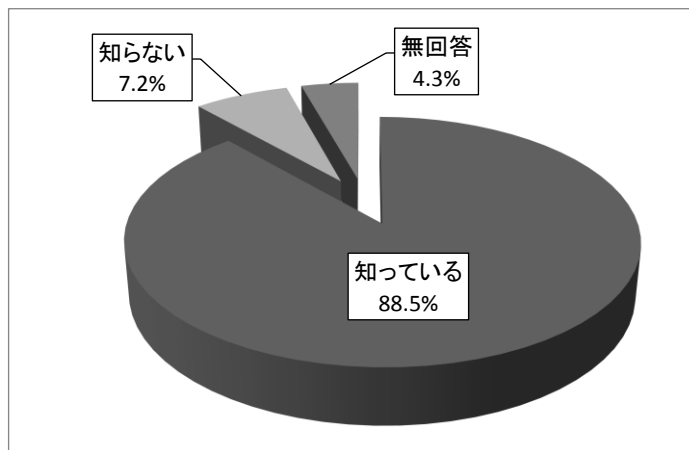


### (3) 農業に関して

#### ① 鎌倉市内の農業が行われていることについて

鎌倉市内の農業が行われていることについては、全体で 89% の人が「知っている」と回答している。年齢別に「知らない」と答えた人をみると、男女とも 18～19 歳、20 歳代が 18～25% であり、比較的鎌倉市内の農業が行われていることについての認知度が低い結果となっている。

問 19. あなたは、鎌倉市内で農業が行われていることを知っていますか。



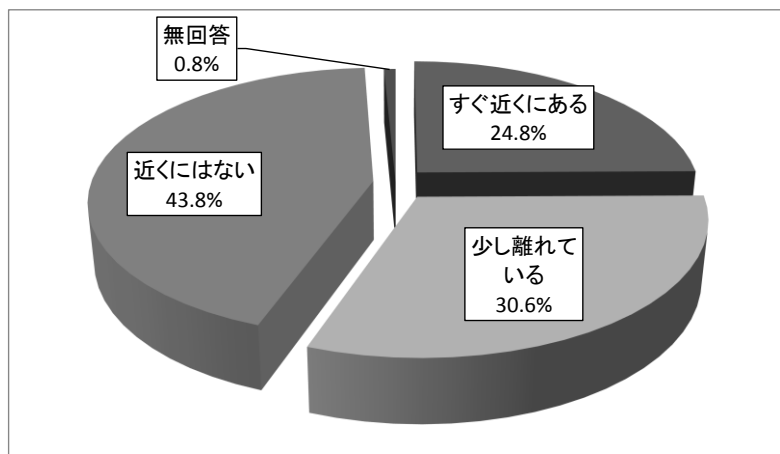
|        | N   | 知っている | 知らない  | 無回答  |
|--------|-----|-------|-------|------|
| 全体     | 741 | 88.5% | 7.2%  | 4.3% |
| 男性 小計  | 267 | 87.3% | 9.0%  | 3.7% |
| 18～19歳 | 4   | 75.0% | 25.0% | 0.0% |
| 20～29歳 | 25  | 72.0% | 24.0% | 4.0% |
| 30～39歳 | 31  | 87.1% | 6.5%  | 6.5% |
| 40～49歳 | 41  | 90.2% | 9.8%  | 0.0% |
| 50～59歳 | 47  | 91.5% | 6.4%  | 2.1% |
| 60～69歳 | 83  | 89.2% | 6.0%  | 4.8% |
| 70歳以上  | 36  | 86.1% | 8.3%  | 5.6% |
| 女性 小計  | 455 | 89.9% | 6.2%  | 4.0% |
| 18～19歳 | 5   | 80.0% | 20.0% | 0.0% |
| 20～29歳 | 22  | 72.7% | 18.2% | 9.1% |
| 30～39歳 | 76  | 88.2% | 9.2%  | 2.6% |
| 40～49歳 | 93  | 94.6% | 4.3%  | 1.1% |
| 50～59歳 | 91  | 92.3% | 2.2%  | 5.5% |
| 60～69歳 | 121 | 91.7% | 5.0%  | 3.3% |
| 70歳以上  | 47  | 83.0% | 8.5%  | 8.5% |

## ② 居住地の近くに農地があるかについて

居住地の近くに農地があるかについては、「すぐ近くにある」が 25%、「少し離れている」が 31%、「近くにはない」が 44%であった。これを地域別にみると、玉縄地域及び深沢地域は、「すぐ近くにある」が 40%程度と比較的高いが、鎌倉地域は 8%と低く、逆に「近くにはない」が 77%と高くなっている。

【※問 19 で「知っている」とお答えの方にお聞きします】

問 20. あなたの家の近くに農地はありますか。(1 つだけに○)



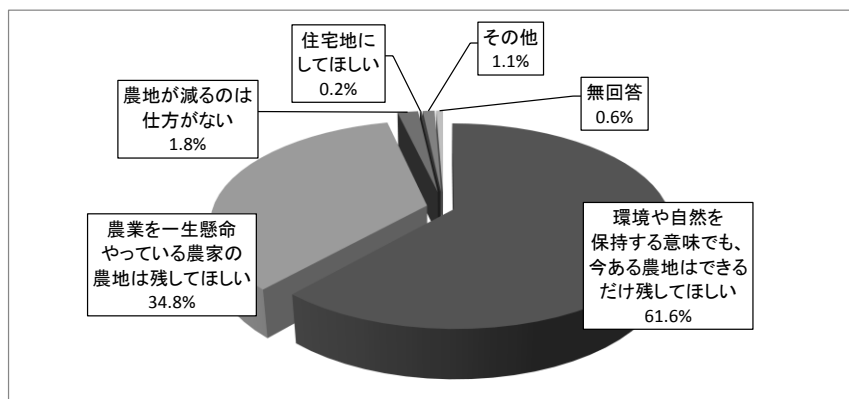
|      | N   | すぐ近くにある | 少し離れている | 近くにはない | 無回答  |
|------|-----|---------|---------|--------|------|
| 全体   | 656 | 24.8%   | 30.6%   | 43.8%  | 0.8% |
| 鎌倉地域 | 195 | 8.2%    | 14.9%   | 76.9%  | 0.0% |
| 腰越地域 | 89  | 28.1%   | 42.7%   | 28.1%  | 1.1% |
| 深沢地域 | 129 | 38.8%   | 38.8%   | 20.9%  | 1.6% |
| 大船地域 | 152 | 24.3%   | 30.9%   | 43.4%  | 1.3% |
| 玉縄地域 | 83  | 41.0%   | 41.0%   | 18.1%  | 0.0% |

### ③ 鎌倉市にある農地についての考えについて

鎌倉市にある農地についての考えについては、「環境や自然を保持する意味でも、今ある農地はできるだけ残してほしい」が62%と最も多く、次いで「農業を一生懸命やっている農家の農地は残してほしい」が35%と、ほとんどの回答者が「農地を残してほしい」との意見であった。なお、「農地が減るのは仕方がない」、「住宅地にしてほしい」は合わせても全体の2%であった。

【※問19で「知っている」とお答えの方にお聞きます】

問21. あなたは、鎌倉市内にある農地についてどのようにお考えですか。(1 つだけに○)



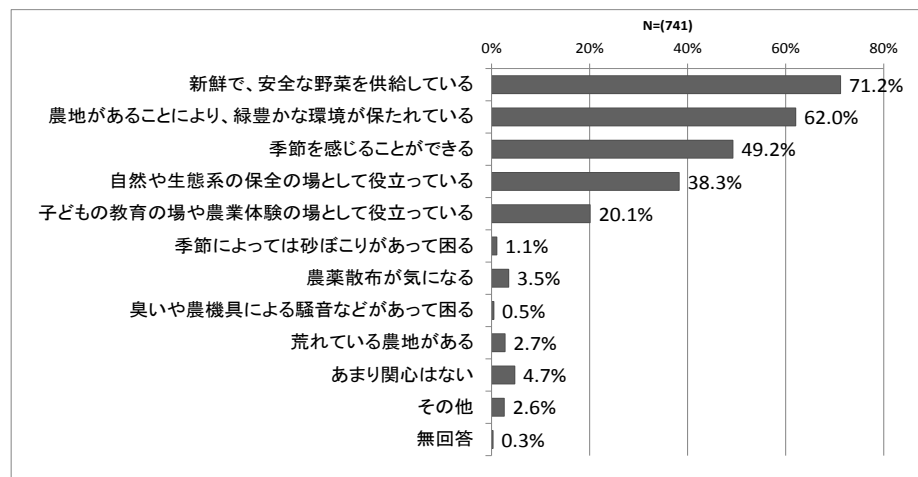
|    | N   | 環境や自然を保持する意味でも、今ある農地はできるだけ残してほしい | 農業を一生懸命やっている農家の農地は残してほしい | 農地が減るのは仕方がない | 住宅地にしてほしい | その他  | 無回答  |
|----|-----|----------------------------------|--------------------------|--------------|-----------|------|------|
| 全体 | 656 | 61.6%                            | 34.8%                    | 1.8%         | 0.2%      | 1.1% | 0.6% |

#### ④ 鎌倉の農業や農地に対して感じていることについて

鎌倉の農業や農地に対して感じていることについては、「新鮮で、安全な野菜を供給している」の 71%をはじめ、「農地があることにより、緑豊かな環境が保たれている」が 62%、「季節を感じることができる」が 49%、「自然や生態系の保全の場として役立っている」が 38%、「子どもの教育の場や農業体験の場として役立っている」が 20%など上位を占めている一方、「荒れている農地がある」、「農薬散布が気になる」、「季節によっては砂ぼこりがあって困る」、「臭いや農機具による騒音などがあって困る」などの意見は、いずれも 5%以下であった。

【※問 19 で「知っている」とお答えの方にお聞きます】

問 22. あなたが、鎌倉の農業や農地に対して感じていることは何ですか。(あてはまるもの 3 つまでに○)



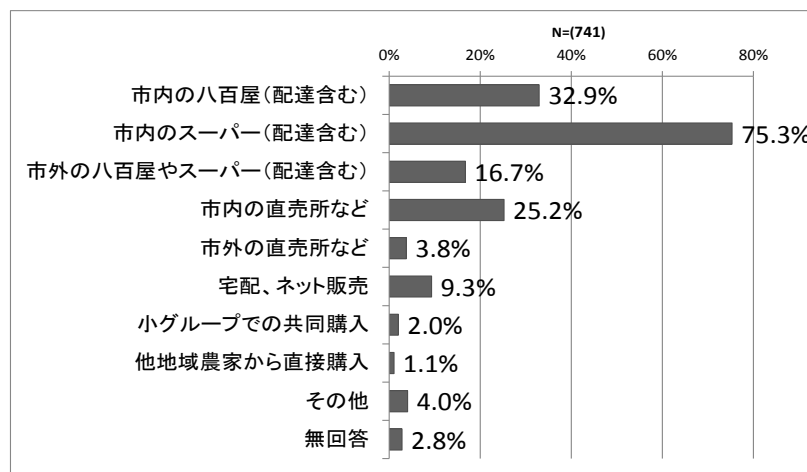
|    | N   | 新鮮で、安全な野菜を供給している | 農地があることにより、緑豊かな環境が保たれている | 季節を感じることができる | 自然や生態系の保全の場として役立っている | 子どもの教育の場や農業体験の場として役立っている | 季節によっては砂ぼこりがあって困る | 農薬散布が気になる | 臭いや農機具による騒音などがあって困る | 荒れている農地がある | あまり関心はない | その他  | 無回答  |
|----|-----|------------------|--------------------------|--------------|----------------------|--------------------------|-------------------|-----------|---------------------|------------|----------|------|------|
| 全体 | 656 | 71.2%            | 62.0%                    | 49.2%        | 38.3%                | 20.1%                    | 1.1%              | 3.5%      | 0.5%                | 2.7%       | 4.7%     | 2.6% | 0.3% |

⑤ 日頃の野菜の購入先について

日頃の野菜の購入先については、「市内のスーパー（配達含む）」が75%と最も多く、次いで「市内の八百屋(配達含む)」が33%、「市内の直売所など」が25%となっており、鎌倉市内での購入が上位を占めている。一方「市外の八百屋やスーパー（配達含む）」は17%、「市外の直売所など」は4%であった。

また、「宅配、ネット販売」については、9%であった。

問 23. あなたは、日頃どこで野菜を購入していますか。（あてはまるもの2つまでに○）

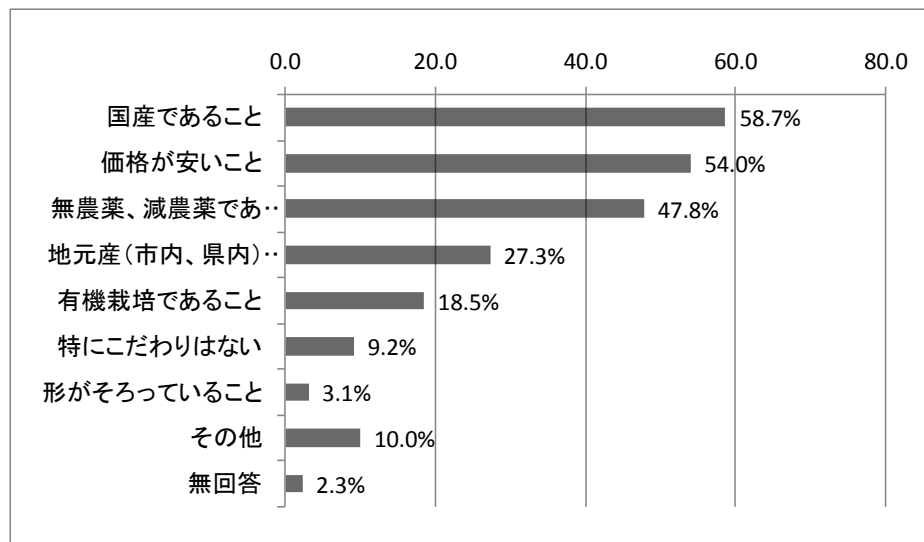


|    | N   | (市内の八百屋(配達含む)) | (市内のスーパー(配達含む)) | (市外の八百屋やスーパー(配達含む)) | 市内の直売所など | 市外の直売所など | 宅配、ネット販売 | 小グループでの共同購入 | 他地域農家から直接購入 | その他  | 無回答  |
|----|-----|----------------|-----------------|---------------------|----------|----------|----------|-------------|-------------|------|------|
| 全体 | 741 | 32.9%          | 75.3%           | 16.7%               | 25.2%    | 3.8%     | 9.3%     | 2.0%        | 1.1%        | 4.0% | 2.8% |

⑥ 野菜を購入する際、重要と考えていることについて

野菜を購入する際、重要と考えていることについては、「国産であること」が59%と最も多く、次いで「価格が安いこと」が54%、「無農薬、減農薬であること」が48%であった。また、「地元産（鎌倉市、神奈川県）であること」を重要と考えている人も27%おり、「有機栽培であること」の19%を上回っている。「形がそろっていること」と回答した人は全体の3%であった。

問 24. あなたが、野菜を購入する際、重要だと考えているのはどのようなことですか。（あてはまるもの3つまでに○）

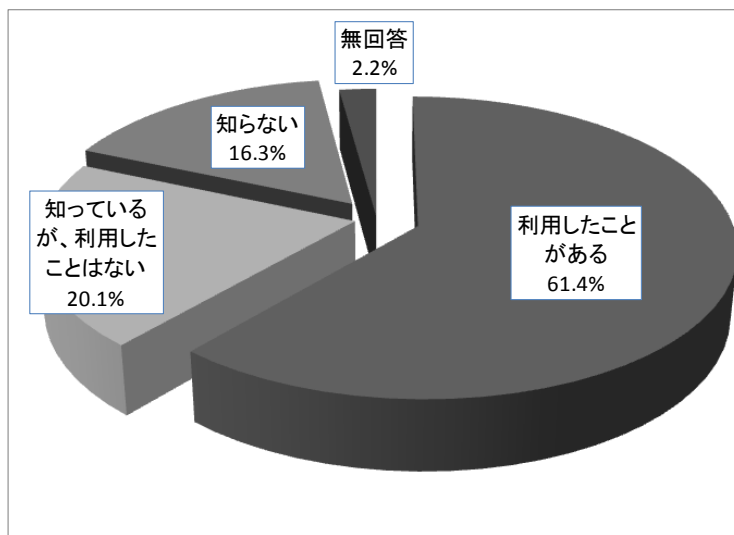


|    | N   | 無農薬、減農薬であること | 有機栽培であること | 地元産（市内、県内）であること | 国産であること | 価格が安いこと | 形がそろっていること | 特にこだわりはない | その他   | 無回答  |
|----|-----|--------------|-----------|-----------------|---------|---------|------------|-----------|-------|------|
| 全体 | 741 | 54.0%        | 47.8%     | 27.3%           | 58.7%   | 54.0%   | 3.1%       | 9.2%      | 10.0% | 2.3% |

⑦ 農協連即売所（通称：レンバイ）の利用について

農協連即売所（通称：レンバイ）の利用については、「農協連即売所を知っている」と答えた人が80%以上を占め、そのうち「利用したことがある」と回答した人は62%となっている。「利用したことがある」と回答した人の割合を地域別にみると、鎌倉地域が81%と高く、逆に玉縄地域は42%と少なかった。

問 25. 鎌倉市には、農協連即売所（通称：レンバイ）が若宮大路にあります。利用したことはありますか。（1つだけに○）

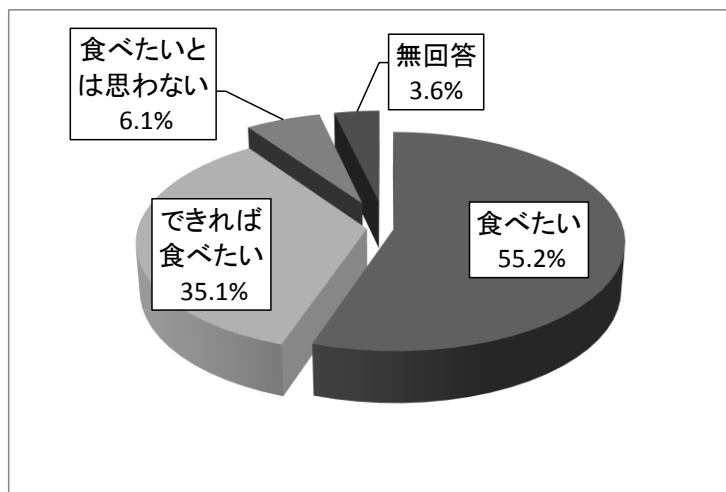


|      | N   | 利用したことがある | 知ったことはない、利用 | 知らない  | 無回答  |
|------|-----|-----------|-------------|-------|------|
| 全体   | 741 | 61.4%     | 20.1%       | 16.3% | 2.2% |
| 鎌倉地域 | 220 | 81.4%     | 10.5%       | 6.8%  | 1.4% |
| 腰越地域 | 102 | 55.9%     | 25.5%       | 17.6% | 1.0% |
| 深沢地域 | 144 | 59.0%     | 21.5%       | 16.7% | 2.8% |
| 大船地域 | 168 | 51.2%     | 25.0%       | 20.8% | 3.0% |
| 玉縄地域 | 97  | 42.3%     | 26.8%       | 28.9% | 2.1% |

⑧ 鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思うかについて

鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思うかについては、「食べたい」と「できれば食べたい」を合わせると 90%以上を占め、逆に「食べたいとは思わない」は全体の 6%であった。

問 26. 鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思いますか。(1 つだけに○)

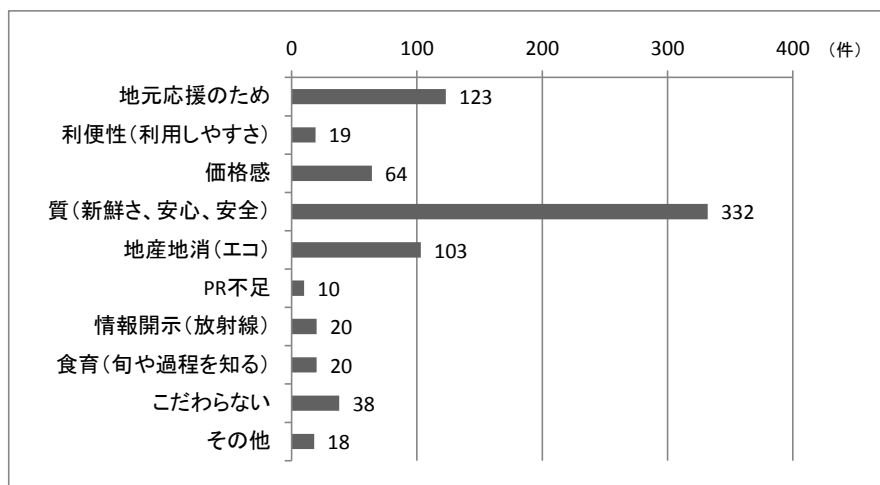


|    | N   | 食べたい  | できれば食べたい | 食べたいとは思わない | 無回答  |
|----|-----|-------|----------|------------|------|
| 全体 | 741 | 55.2% | 35.1%    | 6.1%       | 3.6% |

⑨ 鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思う理由について

鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思う理由については、「鎌倉野菜の品質の良さ（新鮮さ、安心、安全等）」を挙げている人が多く、また、「地元振興（応援）」、「地産地消促進に賛同（エコの促進）」などの理由も多かった。

問 27. 問 26 の「鎌倉市内で生産された野菜を食べたいと思う理由」を教えてください。



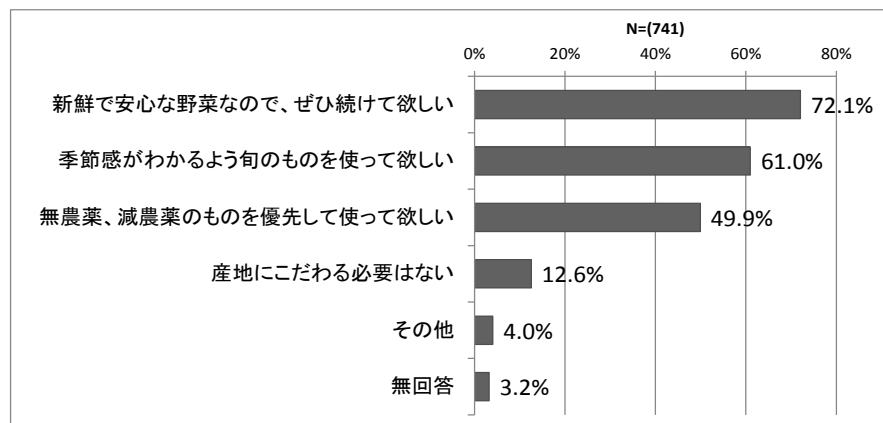
【食べたいと思う理由】

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 1. 地元応援のため      | 123 件 |
| 2. 利便性（利用しやすさ）  | 19 件  |
| 3. 価格感          | 64 件  |
| 4. 質（新鮮さ、安心、安全） | 332 件 |
| 5. 地産地消（エコ）     | 103 件 |
| 6. P R 不足       | 10 件  |
| 7. 情報開示（放射線）    | 20 件  |
| 8. 食育（旬や過程を知る）  | 20 件  |
| 9. こだわらない       | 38 件  |
| 10. その他         | 18 件  |

⑩ 学校給食で県内産の野菜を食材として使うことに対する意見について

学校給食で県内産の野菜を食材として使うことに対する意見としては、「新鮮で安心な野菜なので、ぜひ続けて欲しい」が 72 % と最も多く、次いで「季節感がわかるよう旬のものを使って欲しい」が 61%、「無農薬、減農薬のものを優先して使って欲しい」が 50% であった。なお、「産地にこだわる必要はない」との意見は、全体の 13% であった。

問 28. 鎌倉市では、学校給食にできるだけ県内で生産された野菜を食材として使っていますが、このことについてどう思いますか（あてはまるもの全てに○）

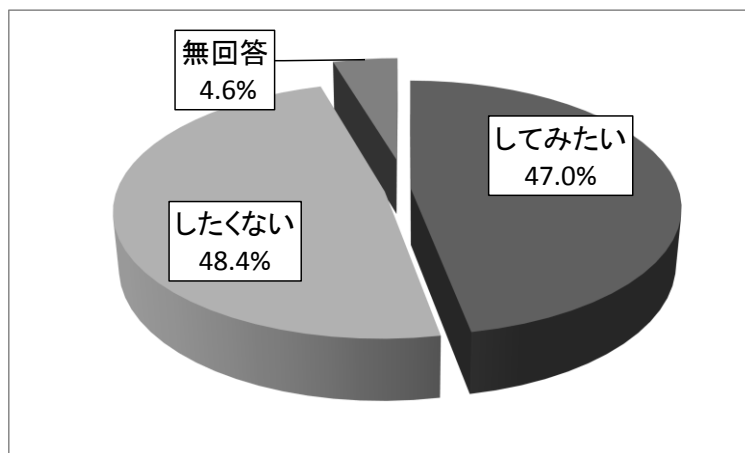


|    | N   | 新鮮で安心な野菜をぜひ続けて欲しい | 旬の季節感のわかるものを使って欲しい | 無農薬、減農薬のものを優先して使って欲しい | 産地にこだわる必要はない | その他  | 無回答  |
|----|-----|-------------------|--------------------|-----------------------|--------------|------|------|
| 全体 | 741 | 72.1%             | 61.0%              | 49.9%                 | 12.6%        | 4.0% | 3.2% |

⑪ 農作業をしてみたいと思うかについて

農作業をしてみたいと思うかについては、「してみたい」の47%と「したくない」の48%とが約半数ずつを占めている。年齢別でみると、50歳未満の人は、「農作業をしてみたい」に占める割合が高く、50歳以上の人は「農作業はしたくない」の割合が高い傾向がみられた。

問 29. あなたは、農作業をしてみたいと思いますか



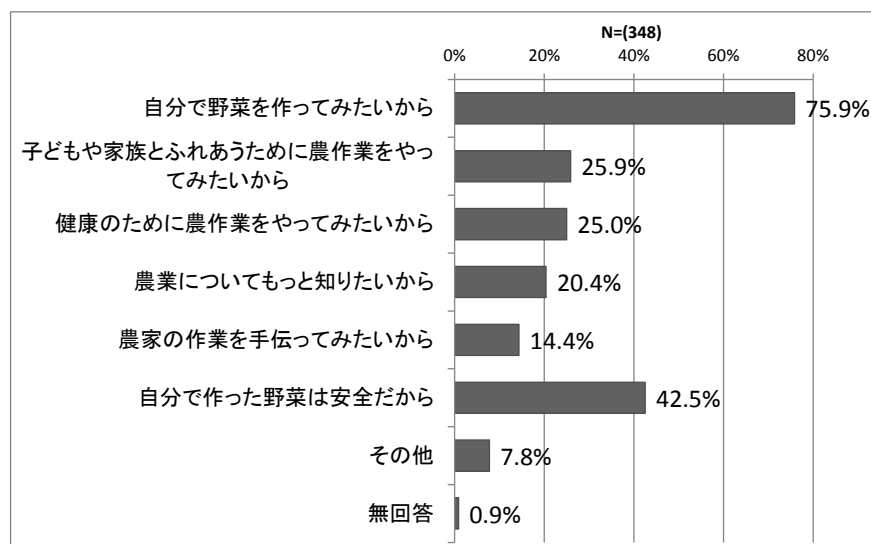
|        | N   | してみたい | したくない | 無回答   |
|--------|-----|-------|-------|-------|
| 全体     | 741 | 47.0% | 48.4% | 4.6%  |
| 男性 小計  | 267 | 46.1% | 48.7% | 5.2%  |
| 18～19歳 | 4   | 75.0% | 0.0%  | 25.0% |
| 20～29歳 | 25  | 44.0% | 52.0% | 4.0%  |
| 30～39歳 | 31  | 64.5% | 35.5% | 0.0%  |
| 40～49歳 | 41  | 53.7% | 46.3% | 0.0%  |
| 50～59歳 | 47  | 44.7% | 53.2% | 2.1%  |
| 60～69歳 | 83  | 42.2% | 49.4% | 8.4%  |
| 70歳以上  | 36  | 30.6% | 58.3% | 11.1% |
| 女性 小計  | 455 | 47.7% | 48.4% | 4.0%  |
| 18～19歳 | 5   | 80.0% | 20.0% | 0.0%  |
| 20～29歳 | 22  | 59.1% | 40.9% | 0.0%  |
| 30～39歳 | 76  | 63.2% | 36.8% | 0.0%  |
| 40～49歳 | 93  | 58.1% | 41.9% | 0.0%  |
| 50～59歳 | 91  | 40.7% | 58.2% | 1.1%  |
| 60～69歳 | 121 | 40.5% | 50.4% | 9.1%  |
| 70歳以上  | 47  | 25.5% | 61.7% | 12.8% |

⑫ 農作業をしてみたいと思う理由について

「農作業をしてみたい」と回答した人で、その理由については、「自分で野菜を作りたいから」が76%と最も多く、次いで「自分で作った野菜は安全だから」が43%であった。また、「子どもや家族とふれあうために農作業をやりたいから」、「健康のために農作業をやりたいから」、「農業についてもっと知りたいから」といった教育や健康などのため農作業をしてみたいという理由も、20～26%であった。なお、「農家の作業を手伝ってみたいから」は全体の14%であった。

【※問29で「農作業をしてみたい」とお答えの方にお聞きします】

問30. あなたは、どんな理由で、農作業をしてみたいと考えていますか。



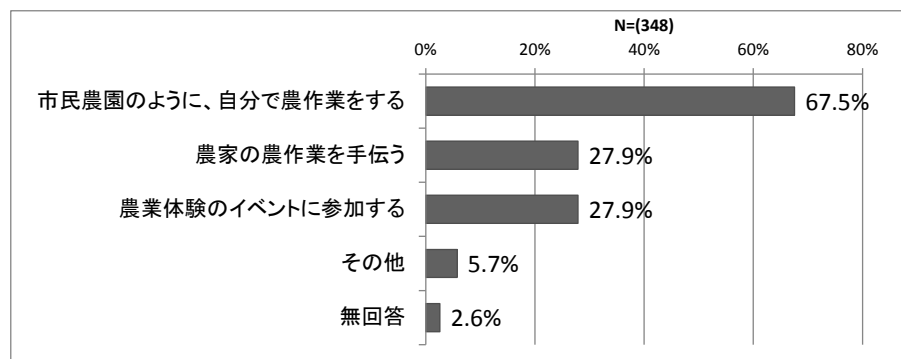
|    | N   | 自分で野菜を作りたいから | 子どもや家族とふれあうために農作業をやりたいから | 健康のために農作業をやりたいから | 農業についてもっと知りたいから | 農家の作業を手伝ってみたいから | 自分で作った野菜は安全だから | その他  | 無回答  |
|----|-----|--------------|--------------------------|------------------|-----------------|-----------------|----------------|------|------|
| 全体 | 348 | 75.9%        | 25.9%                    | 25.0%            | 20.4%           | 14.4%           | 42.5%          | 7.8% | 0.9% |

⑬ 農作業をどのようにやりたいと思うかについて

農作業をどのようにやりたいと思うかについては、「市民農園のように、自分で農作業をする」と答えた人の割合が68%と最も高く、「農家の農作業を手伝う」及び「農業体験のイベントに参加する」はともに28%であった。

【※問29で「農作業をしてみたい」とお答えの方にお聞きします】

問31. あなたは、農作業をどのようにやりたいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

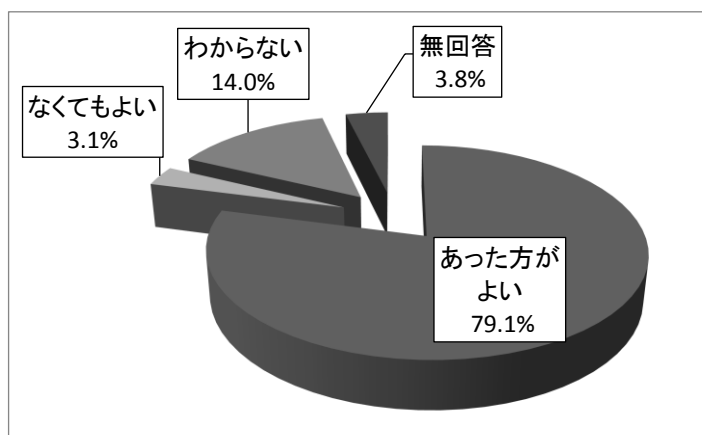


|    | N   | 市民農園のように、自分で農作業をする | 農家の農作業を手伝う | 農業体験のイベントに参加する | その他  | 無回答  |
|----|-----|--------------------|------------|----------------|------|------|
| 全体 | 348 | 67.5%              | 27.9%      | 27.9%          | 5.7% | 2.6% |

⑭ 鎌倉市内に農業を振興する地域があった方がよいと思うかについて

鎌倉市内に農業を振興する地域があった方がよいと思うかについては、「あった方がよい」が全体の 79%で「なくてもよい」の 3%を大きく上回っている。また、「わからない」・「無回答」は約 18%であった。

問 32. 鎌倉市内には、農業を振興する地域がありますが、あなたは、今後もこのような地域があった方がよいと思いますか。(1 つだけに○)



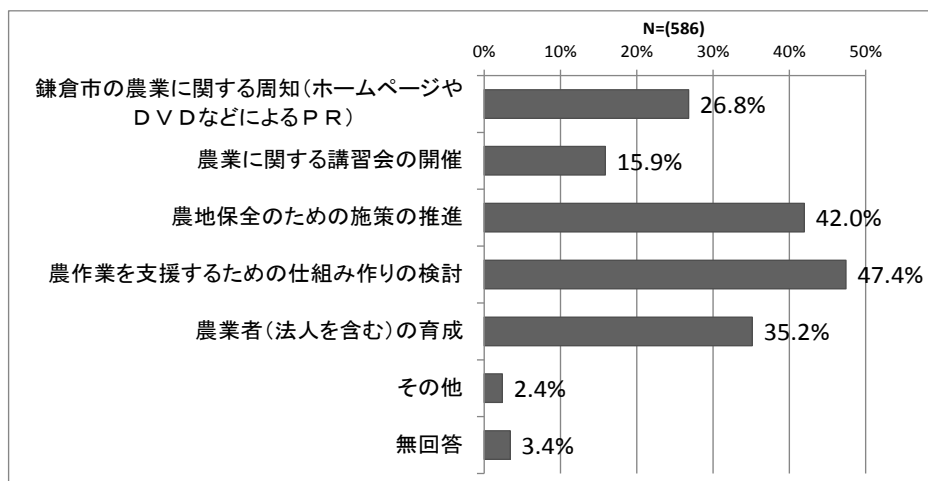
|    | N   | あった方がよい | なくてもよい | わからない | 無回答  |
|----|-----|---------|--------|-------|------|
| 全体 | 741 | 79.1%   | 3.1%   | 14.0% | 3.8% |

⑮ これからの鎌倉市の農業振興に期待することについて

これからの鎌倉市の農業振興に期待することについては、「農作業を支援するための仕組み作りの検討」が47%で最も多く、次いで「農地保全のための施策の推進」が42%、「農業者（法人を含む）の育成」が35%であった。また、情報機器を利用した「鎌倉市の農業に関する周知（ホームページやDVDなどによるPR）」については、27%の人が期待していると回答している。さらに「農業に関する講習会の開催」は16%であった。

【※問 32 で「1」（農業を振興する地域があった方がよい）とお答えの方にお聞きします】

問 33. これからの鎌倉市の農業振興にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの2つまでに○）

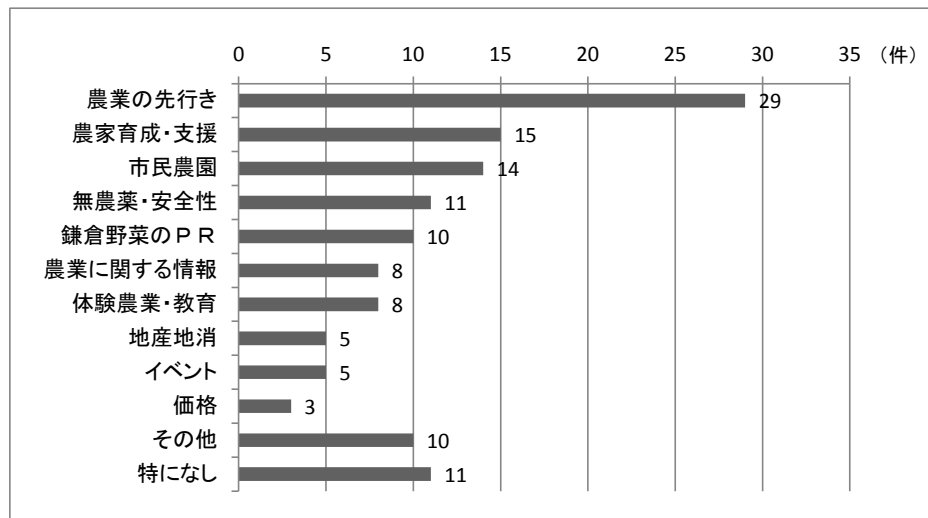


|    | N   | 鎌倉市の農業に関する周知（ホームページやDVDなどによるPR） | 農業に関する講習会の開催 | 農地保全のための施策の推進 | 農作業を支援するための検討 | 農業者（法人を含む）の育成 | その他  | 無回答  |
|----|-----|---------------------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|------|------|
| 全体 | 586 | 26.8%                           | 15.9%        | 42.0%         | 47.4%         | 35.2%         | 2.4% | 3.4% |

⑩ その他農業に対する意見について（問 34）

農業に対する意見としては、全体で 129 件の意見があり、「農業の先行きに関すること」が 29 件、「農業の育成・支援に関すること」が 15 件、「市民農園に関すること」が 14 件と比較的多かった。

問 34. その他、農業に対するご意見があれば、ご記入ください。



「農業に対する意見」：129 件の回答

|          |      |
|----------|------|
| 農業の先行き   | 29 件 |
| 農家育成・支援  | 15 件 |
| 市民農園     | 14 件 |
| 無農薬・安全性  | 11 件 |
| 鎌倉野菜のPR  | 10 件 |
| 農業に関する情報 | 8 件  |
| 体験農業・教育  | 8 件  |
| 地産地消     | 5 件  |
| イベント     | 5 件  |
| 価格       | 3 件  |
| その他      | 10 件 |
| 特になし     | 11 件 |